

第1回（2026年度）大阪大学 大学院工学研究科 「輝け、未来。」 SCREENホールディングス公募型共創研究制度(FS)

Q&A集

No.	質問	回答
●応募全体		
1	助成期間の開始月は？	2026年4月が原則です。特段の事情が生じた場合、事務局に相談してください。
2	研究費はいつ利用可能か？	遅くとも2026年6月末までに利用可能なように事務手続きを進めます。
3	応募には推薦状が必要ですか？	応募条件を満たしていれば不要です。
4	助成金（研究費）の目的外使用は可能ですか？	提案内容の研究費（直接費）以外に使用できません。研究費の対象は大阪大学の規定に従ってください。
5	助成金（研究費）に間接経費は含まれていますか？	含まれていません。直接経費のみです。間接経費は、学内処理済です。
6	助成金（研究費）研究期間1年後で、学会、国際会議、論文発表したいが、予算は繰越せますか？	事務手続きが必要ですが、研究費の繰り越しは可能です。最終的には全額消化してください。すなわち、同手続きにより助成研究成果を学会や国際会議、論文発表するための経費は使用可能となります。なお、助成研究以外の成果発表は目的外となりますので対象となりません。
7	代表者だけでなく、共同研究者も名前を連ねることが可能ですか？	可能です。
8	研究場所に制限はありますか？	研究場所は大阪大学大学院工学研究科とします。
9	助成金（研究費）研究に携わっている学生が、助成金研究成果を学会、国際会議で発表する際の出張費、参加費は助成対象となりますか？	助成金研究の成果に関する学会・国際会議発表ならば対象となります。
10	助成金（研究費）研究成果を論文として出版する場合の、出版費は助成対象か？	助成金を使用した研究成果発表ですので、助成対象となります。助成金対象外の研究成果は、目的外となりますので対象外となります。

11	助成金（研究費）を採択されたが、別の大型の競争的研究資金が採択されたので返金したいが可能か？	助成金に採択された場合、可能な限り研究を遂行をお願いします。研究の中止は、協働研究契約に従い手続きをしてください。
12	助成金（研究費）を採択後、個人事情（病気、けが）で研究続行が不可能となった。どうすれば良いか？	まずは、阪大の休業規定に従って手続きをお願いします。その後の手続きは、協働研究契約に従い手続きをしてください。
13	中間報告会はどのようなものか？	吹田キャンパス内での面談を予定しています。
14	中間報告会、成果報告書、成果報告会（交流会）は必須でしょうか？	中間報告会、成果報告書、成果報告会参加は必須とさせていただきますが、特段の事情が生じた場合、事務局に相談してください。

●記入方法、提出について

No.	質問	回答
15	申請書は英文で作成して良いか？	日本語でお願いします。専門用語、単位、論文名などは英語で構いません。
16	申請書には、図、表を挿入して良いか？それらはカラーで良いか？	図、表を挿入可能です。グレー、カラーどちらでも構いません。
17	申請書で書ききれない場合、頁数を増やしてよいか？	指定した頁数で収めてくださるようお願いします。
18	主要論文は、代表者だけでなく、共同研究者でも良いか？	共同研究者でも構いません。
19	主要論文の著者は全員と記載されているが、あまりに多い場合は、et.alなどの表記は認められますか？	あまりに多い場合に限り認めます。
20	申し込み受付メールが届いていません。どうすれば良いですか？	SCREEN未来共同研究所事務局にご連絡ください。
21	申請書提出後、あるいは採択後に、大阪大学以外に異動となった場合、どうなりますか？	ご相談ください。
22	研究協力者に教授の名前を記載して良いですか？	記載して構いません。